

鹿児島県が誇る「食」を百年続く 循環型ビジネスモデルへの転換に挑戦

鹿児島県の基幹産業であるさつまいもが、基腐病の蔓延により危機的状況に陥っている。この課題解決を図りながら、鹿児島県の食産業全体を外的変化に強い産業に成長させる。



基腐病の被害により、芋焼酎の原料などで深刻な原材料不足が生じているなか、さつまいも生産日本一の鹿児島から代替品種の選定と、加工特性に応じた商品展開を企画した。

プラットフォームの形成

▶ さつまいも加工業のフードチェーンを構成する生産者や加工事業者、流通業者、さらに有機肥料メーカーや観光事業者などの異業種を加えたプラットフォームを構築。

LFP パートナー数 | 15社・団体

2022.3 現在

主な取組内容

- ▶ 基腐病に対応した生産・加工・流通・販売モデルを構築するため、今年度は最新の基腐病対策の進捗状況や、代替品種に関する情報、加工特性などについて研究した。
- ▶ 基腐病に比較的強い品種を主原料に、芋焼酎にマッチした芋菓子（県内産の原料にこだわり黒糖・塩・柚子を使用した芋けんぴ3種、さつまいものパイ菓子、スティック）を試作した。